

ゼミ活動報告 「宮門会」

原田 春貴

11月11日に卒業生を含む宮川ゼミ生が集まる宮門会が開催されました。初めてお会いする先輩方が多い中、先輩方はとても気さくに優しく接してくださいました。ありがとうございました。

今年も特別ゼミから宮門会は始まります。特別ゼミでは僕たち6期生が2本報告を行いました。

1つ目のテーマは株式市場のアノマリー。2つ目のテーマはファミリー企業です。

僕はファミリー企業チームだったのですが、プレゼンで特に印象に残ったことがあります。それは先輩方がたくさんの質問やアドバイスを下さったことです。宮門会までに準備をしてきたつもりでしたが、不完全なところや説明が不十分なところなど、自分たちでも気づいていないところを指摘され、ハッとしました。

CORE論文や三商大で、より良いものを仕上げるためにも、このアドバイスを無駄にせず、頑張ろうと気合いが入りました。



このような形で特別ゼミを終えた後、場所を変え、宮門会を始めました。宮川先生からの挨拶があった後に、テーブルごとにお話しをしました。

その後に自己紹介を1期生から6期生までの自己紹介を行いました。この自己紹介がすごく個性豊かで、笑いの絶えないものでした。やはり、宮川ゼミは多種多様、個性の強い人が集まる伝統でもあるのかなと感じました。

また、お話しをした際には、宮川ゼミでやってきたことはこんな風に役に立った、先生の言っていたことが今やっとわかったなどがあがっていました。

僕も将来先輩方のように感じられるように、またあと1年しかないゼミ生活を後悔のないように、取り組みたいと思いました。

最後になりましたが、先輩方、宮川先生、このような機会を作っていただき本当にありがとうございました。

また来年も先輩方とお会い出来ることを楽しみにしています。



本稿は大阪市立大学商学部宮川研究室ゼミ生の活動報告を目的として本学学生が作成したものです。本稿に掲載される個人名や企業名はご本人のご協力を得て掲載許可をいただいています。ただし、内容については執筆者の主観的感想や主張が入っており、事実とは異なる場合があります。本稿の目的以外にご使用にならないようお願いいたします。